

第4回 北海道代協 CSR広報委員会 議事録

- 日 時／平成28年2月12日(金)15:30～18:00
- 会 場／北海道代協 事務局
- 出席者／坂本委員長(旭川)・松浦副会長(函館)・深井副会長(帯広)・嶋田(札幌)小山(苫小牧)・本村(千歳)・池田(函館)・平(釧路)・細川(帯広)
- 欠席者／木村(室蘭)・津崎(小樽)

- 司会進行／坂本 議事録／嶋田

【報告事項】

1. 日本代協CSR委員会について(坂本委員長より)
平成28年1月22日に開催されたCSR委員会議事についての報告。
 - ・グリーン基金は北海道から2団体が選ばれ、それぞれに寄付が決定した。諸条件をクリアすることで寄付額が上がるので、次年度の応募団体にはその点も伝えてほしい。
 - ・エコバックについては現時点(2/12)で、北海道が775個以上の注文が入っている。デザイン等が決まった段階で改めて報告することとした。
 - ・ぼうさい探検隊は代協経由で8団体、紹介が1団体(代協経由だが未報告)の応募となり実質9団体の参加があった。各委員は参加賞の☆型反射板を応募団体先へ渡してほしい。(各支部の該当する委員へ手渡し済)

2. 日本代協広報委員会について(嶋田委員より)
平成28年1月29日に開催された広報委員会議事についての報告。
 - ・1月30日放送の日本代協PR番組の件。各都道府県代協の会長へアンケートが通知されており、北海道も羽山会長へ依頼している旨を伝えた。また、TV版が1年間見れるYOUTUBE版と合わせて、23分&13分の2パターンが入ったDVDを各支部へ配布するので、幹事会や各種会議、セミナー等に活用し代協をアピールしてほしい。
 - ・みなさまの保険情報については現在の北海道における総部数を報告。2280部は全国でも多い方ではあるが、情報提供義務を絡め専用チラシを活用しながら、さらなる情宣に努めてほしい。

3. 各支部CSR・広報活動の結果報告
 - ・釧路タオルボランティアは約300枚集めることが出来た。管内3施設へ2月中旬頃に寄贈予定。11/20付け道新夕刊に1面広告を展開した。
 - ・函館タオルボランティアは1109枚集めることが出来た。管内5施設へ1/26に寄贈。またその模様は道新南風に掲載されている。
10/28日交通安全の旗ふりを行った(11名内メーカー4名)
1/1道新に新年のごあいさつを掲載料を募って展開。同様の掲載は年3回行う。
 - ・千歳タオルボランティアは約200枚集めることが出来た。恵庭の施設へ1/26に寄贈。
地震保険キャンペーンは10/22に商店街にて3名で行っている。
12/11にマイナンバーセミナーを25名にて開催。

- ・帯広タオルボランティアは418枚集めることが出来た。管内2施設へ2/23に寄贈予定。その際は、地元紙に取材を要請する予定。
地震保険キャンペーンは11/15の市民セミナー開催時に同会場にて配布した。
フリーペーパーのChai(チャイ)に広告展開している。次年度は媒体を変えて展開を変えることも考慮している。
- ・苫小牧タオルボランティアを実施。
苫小牧民報に不定期で年3~4回、新聞下段へ広告掲載している。
- ・旭川タオルボランティアを実施。地震保険キャンペーンは10/22に駅前イオン・西武付近にて実施した。
11/22に北海道新聞へ広告掲載。
1/20には旭川支部60周年記念式典を実施した。
- ・札幌一タオルボランティアは1409枚集めることが出来た。
管内5施設へ12月下旬寄贈している。模様は年賀状にて全支部会員へ通知済。
地震保険キャンペーンは10/23狸小路にて実施。参加4名。
ぶらんとマガジン社ホームドクター誌への広告掲載を今年度も実施中。

※室蘭・小樽欠席のため報告なし

【事案審議】

1. 27年度無保険車追放キャンペーンの実施要領確認
4月~5月にかけて各支部が各運輸支局と連携して、ノベルティの配布・情宣を行う。各支部地区の運輸支局の担当者から連絡が入り次第、具体的な日程等を詰めていって欲しい。(4月に入っても連絡がない場合は、代協側から連絡すること)
また、3月中までに幹事会等で場所・参加人数を決定しておくこととした。
2. 全道連動広報活動の具体案
・1/15の理事会にて次年度の北海道代協としての全道向け広告を出すことが承認された。しかし、理事会の一部からは費用対効果やスポット広告の意味(連続的に掲載すべき)も問われている。

広報委員会としては、まず全道向け広告の布石を作ることが重要であり、回数にこだわらず実施すべきとの意見が大多数であった。掲載内容については支部独自広告のように、代理店名を掲載するのは物理的に不可能であるため「そもそも代協とは?」「北海道の代協支部の存在アピール」「代協加盟店を選んでもらえるような誘導的広告」という案がだされ、デザイン案を次回理事会へ提出、次回委員会にて詳細を詰めることとし、札幌支部・嶋田副委員長へ原案・交渉を一任した。

3. その他
旭川支部60周年記念誌において、過去に「消防車の寄贈」を行ったとの記録を発見した。時代は違うが、CSR広報委員会として消防車や救急車、福祉車両等の寄贈を目標に何力年計画で立案するのはどうか?という意見が出た。

【献血】

17:30から広報委員の有志にて、札幌市大通の献血ルーム(中央区大通西4)にて献血を

行った。

次回委員会開催 平成 28 年 5 月 12 日を予定